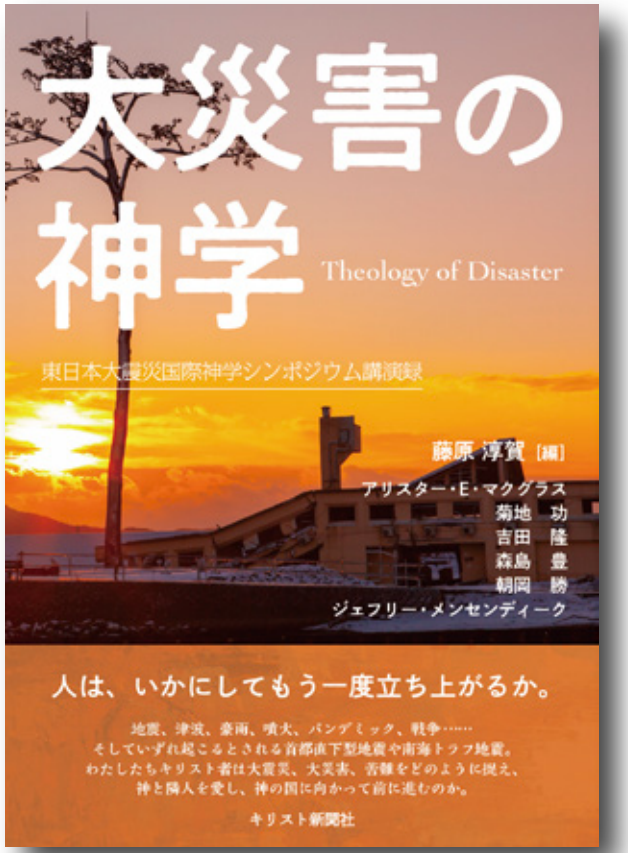
Kirisuto Shimbun, Co.,Ltd. キリスト新聞社 since 1946

新刊のご案内　9月21日発売予定



Theology of Disaster

大災害の神学

東日本大震災国際神学シンポジウム講演録

藤原 淳賀［編］

アリスター・E・マクグラス、菊地 功、吉田 隆、
森島 豊、朝岡 勝、ジェフリー・メンセンディーク

人は、いかにしてもう一度立ち上がるか。

わたしたちキリスト者は大震災、大災害、苦難をどのように捉え、
神と隣人を愛し、神の国に向かって前に進むのか。

地震、津波、豪雨、噴火、パンデミック、戦争……そしていずれ起こるとされる首都直下型地震や南海トラフ地震。
世界的神学者のアリスター・E・マクグラスをはじめ、あの日被災地で奮闘した、日本のカトリック、改革派、日本基督教団、福音派の第一線で活躍する神学者、牧師たちが、あの日の大震災、パンデミック、苦難の意味、そして教会の役割を説き明かす。

東日本大震災国際神学シンポジウム

2012年3月、震災直後に日本の教会に支援を申し出てくれた米フラー学校と共に、聖学院大学総合研究所、東京基督教大学、DRCnet（災害救援キリスト者連絡会）の主催で、プロテスタントの主流派と福音派の壁を越えて始められたシンポジウム。2回目以降はカトリックも加わり、国、教派を超えて、あの大震災を神学していく営みが続けられている。

目　次

＜講演１＞回復と再生 ― 災害に対するキリスト教的応答の考察―
オックスフォード大学教授　アリスター・E・マクグラス
＜講演２＞カトリック教会における東北の大震災後の取り組みと、この2年間の感染症対策
カトリック東京大司教区大司教（前カリタスジャパン責任司教）菊地 功
＜講演３＞“ 死の陰の谷 ” を歩む教会
神戸改革派神学校校長（東北ヘルプ代表）吉田 隆
＜講演４＞試練と摂理 ― 創世記第22章を手引きにして―
青山学院大学教授 森島 豊
＜青年の部１＞3.11 から 10 年、そして …
東京キリスト教学園理事長・学園長 朝岡 勝
＜青年の部２＞震災と信仰 ― 弱いときにこそ強い―
桜美林大学チャプレン・准教授、米国合同教会宣教師
ジェフリー・メンセンディーク

A5判・並製・140頁、定価1,980円（本体1,800円+税）　ISBN978-4-87395-805-7　C0016（日キ販）